

転落等（高齢者）編



「転落」等によるケガは、全年齢層で多く発生しており、高齢者（65歳以上）では、「転倒」に次いで2番目に多く発生しています。

原因

- 『バランスを崩す』椅子や脚立の上、ベッド
- 『滑る』階段



加古川市消防本部管内で実際にあった事故です ↓ ↓

- ・椅子から転落した。（74歳女性、腰椎骨折）
- ・脚立に乗り作業をしていたところ、足を踏み外し転落した。（75歳男性、胸部打撲）
- ・ベッドで寝返りをした際、誤って転落した。（78歳女性、腰椎骨折）
- ・階段で滑って転落した。（75歳男性、神経脊髄損傷）

※他にもたくさんの事故が発生しています！！



予防のポイント

- ★階段には手すりや滑り止めシートを取り付けましょう。
- ★大きな荷物を持つての階段の上り下りはやめましょう。
（足元が見えず、大変危険です！！）
- ★バランスの悪いものには乗らない！
（補助者に支えてもらい、安定した状態で乗りましょう。）
- ★ベッドにも転落防止の柵や手すりを取り付けましょう！
- ★「自分はまだ若いから大丈夫！」と過信せずに、事故予防に努めてください！

